

日時：8月30日（金）13:00 - 14:40

場所：ヨコハマ グランドインターナショナル ホテル「ラ ヴェラ」

平和構築の実践： 地方行政とコミュニティの「失われた絆」を取り戻す

背景

紛争の影響を受けた多くの国々では、予算や人員の不足、インフラや公共施設の損傷により、公共服务を十分に提供できなくなっている。紛争を乗り越えた住民は、平穏な生活を取り戻すため地方行政の役割に高い期待を抱いているが、行政が満足に機能せず、生活の安全が保障されない状況が続けば住民の不満が募り、情勢が再び不安定化する恐れがある。この流れを断ち切るために、地方政府が住民のニーズに基づく公共服务を平和の配当として適切に提供し、住民やコミュニティとの絆を再構築する必要がある。

目的

地方行政能力強化およびコミュニティの公共事業への参加促進の取り組み事例を紹介し、効果的な平和構築の進め方について議論する。

キーエスチョン

- ▶ 紛争影響国的地方行政の能力向上にとっての課題は何か？
- ▶ 公共サービスへのコミュニティの参加を促進し、地方行政とコミュニティの絆を築くために何をすればよいか？
- ▶ 開発パートナーは平和構築を効果的に進めるためにどのような役割を果たせるか？

登壇者

Mr. Ismail Mussa Onzu ウガンダゾンボ県首席行政官

Mr. Kone Siaka コートジボワールアボボ市副市長

Mr. Abba Yusuf ナイジェリアボルノ州復興・再建・再定住省次官

Dr. Samuel Rizk UNDP危機局紛争予防・平和構築・ガバナンスチームリーダー

小池治 横浜国立大学教授

高橋宗也 宮城県議会議員

加藤宏 JICA理事

安達一 JICA社会基盤・平和構築部長

小向絵理 JICA国際協力専門員（平和構築）

土肥優子 JICA国際協力専門員（平和構築）